

市議会だより



祝!ご入学

4月10日(水)に市立小学校で入学式が行われました。
大きな夢を胸に新一年生の楽しい学校生活が始まります。

(写真: 実住小学校)

3月定例会



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

- 提出議案の主な内容 _____ 2P
- 予算案の内容 _____ 3P
- 委員会での審査 _____ 4P
- 審議された議案と結果 _____ 5P
- 一般質問(代表5人・個人10人)の内容 _____ 6~15P
- お知らせ _____ 16P

3月定例会 提出議案の主な内容

平成31年3月定例会は、2月15日に開会され、諮問2件、議案20件が提出され審議されました。(紙面の都合上、議案の内容の一部を掲載しています。)



▲提案理由を説明する北村市長

便利で快適な街

平成31年度市政運営方針

◆八街バイパスは、全線開通まで残すと約500メートルとなり2020年度の開通を目標に事業を進めます。また、国道409号住野十字路交差点改良は、2021年度から2023年度までの間に開通できるよう事業を進める予定です。交通需要や渋滞箇所を把握し、計画的な整備を進めます。

安全で安心な街

◆自主防災組織の設立に必要な資機材等の支援を行います。地域の防災対策には、地域住民の皆様の協力が不可欠なので、積極的に自主防災組織の設立・強化に努めます。

健康と思いやりにあふれる街

◆児童館を2020年12月に開設できるよう準備を進めます。また、国民健康保険の人間ドック助成対象者の要件を撤廃し支援の充実を図ります。

豊かな自然と共生する街

◆けやきの森公園は本市防災計画の避難場所として指定しており防災機能の充実を図るため、LED園路灯の整備、北側道路の拡幅及び駐車場の整備を進めます。

心の豊かさを感じる街

◆小中学校空調設備を平成31年度中に全教室に設置する計画を着実に進めます。また、教育センターの機能を強化し、学校教育の充実及び振興を図り、スクールソーシャルワーカーの勤務を増やし、教育相談に関する支援体制の一層の充実を図ります。

川上小学校と朝陽小学校に放課後子ども教室を開設する

ため、準備を進めます。

活気に満ちあふれる街

◆意欲のある農家に対して農業機械等の整備を支援します。また、落花生まつりは内容の充実を図って実施し八街市の目玉イベントとして定着させたいと考えています。

市民とともにつくる街

◆市民の皆様をはじめ、区や自治会、事業者、行政など八街市に関わるすべての人々が協力・連携し、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組む「協働のまちづくり」を推進しています。誰もが住みやすい安全・安心なまちづくりを実現するために、市民の皆様に積極的に本市のまちづくりに関わっていただきたいと考えており、まちづくりのパートナーとして期待しています。

市民サービスの充実した街

◆八街市の目指すべき将来都市像などの要点を掲載した「市勢要覧」と、生活を送る上で必要な各種手続きなどの行政情報や、医療機関・避難所などの情報を掲載した「くらしの便利帳」をまとめた冊子を作成し、配布する予定です。

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦

・瀬山 昭二氏(八街ろ)

・大木 眞理子氏(八街は)

◆固定資産評価審査委員会委員の選任

・安藤 豊一氏(八街ほ)

条例

◆公共施設等整備基金の設置、管理及び処分に関する条例

○公共施設等の老朽化に伴い、将来的に多額の修繕費や更新費用が見込まれるため、その経費を確保する基金を設置。

◆落花生の普及促進に関する条例

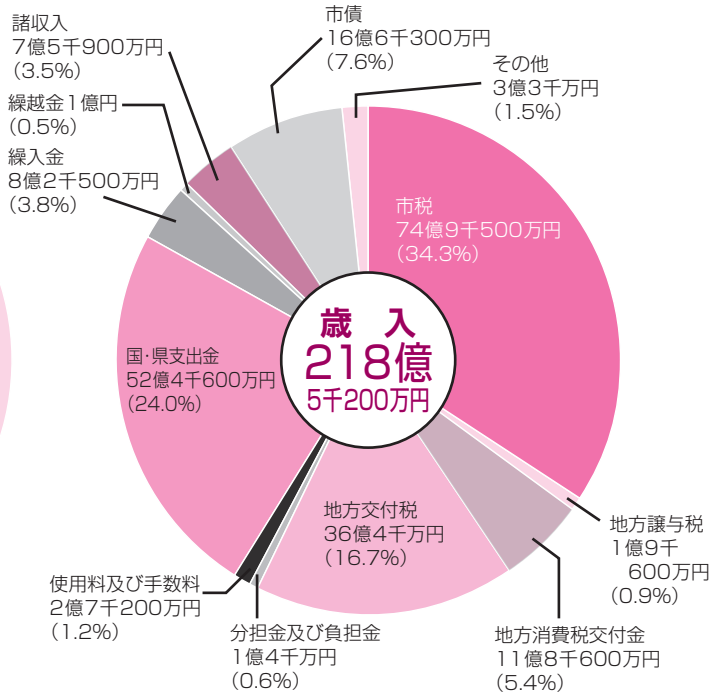
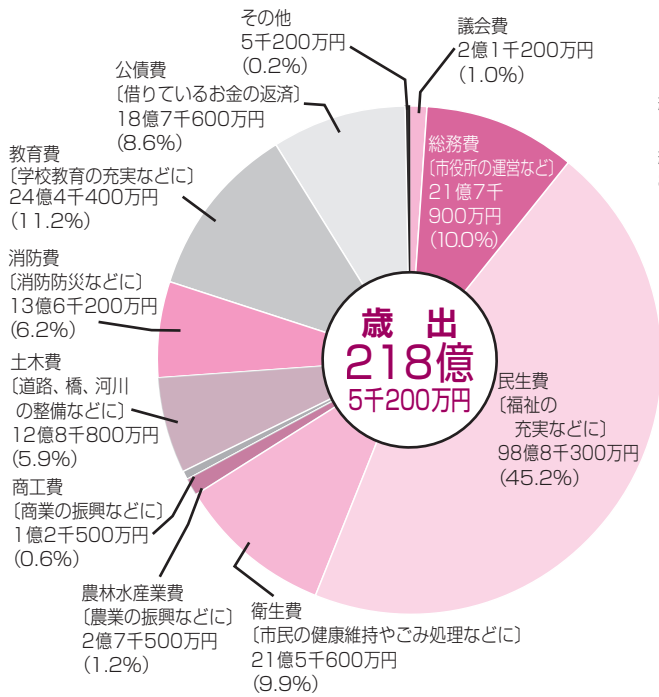
○八街市で生産される落花生の普及促進に努め、本市の地域経済の振興及び地域社会の活性化を図ることを目的とした条例を制定。

・市は、生産者等並びに各種団体との連携を図り、イベントの実施その他の必要な措置を講ずるよう努める。

・生産者等は、市及び他の生産者等とともに普及促進に積極的に取り組み、市及び生産者等のイベントその他の実施に際して、積極的に協力するよう努める。

・市民及び消費者は、市及び生産者等が行う普及促進するための取組に積極的に協力するよう努める。

平成31年度一般会計予算



平成31年度八街市一般会計予算、討論！（要約）

反対

市民のくらしは年金削減・介護制度の改善・後期高齢者保険料の負担増、そこに消費税増税では、たまったものではありません。地方自治体に求められているのは、自治体本来の役割である住民福祉の機関、福祉の増進の立場で、貧困と格差に正面から向き合い、市民に寄り添う政策が必要です。

新年度予算編成にあたり、さらなる収納率の向上に注力するとしています。滞納対策に求められるのは、滞納の支払いをしながらも生活を立て直していける方法を一緒に考える丁寧な納税相談です。このことが滞納整理の一番の近道です。2点目に人口減が続く中、地域経済活性化を図る予算を重視すべきです。3点目に安全・安心のまちづくりです。4点目に弱い立場の市民を置き去りにしている市政運営の改善です。市営住宅に誰もが入居できるよう住民サービスに徹することを求めます。5点目に子どもの貧困対策は喫緊の課題です。生活が困難な家庭が増えている中で、就学援助の受給率は中学校7.9%、小学校7.2%と若干増加したものの、全国平均の半分程度です。必要とする家庭が利用しやすくすることが必要です。以上の立場から反対するものです。

討論

新年度予算では、スクールソーシャルワーカーの勤務日数を増加し支援体制を強化していることは、八街市の子どもたちの将来に必要なものであり、評価できます。こうした、未来を担う子供たちの安全や、成長を助長した各種施策の展開のほか、ご高齢の方には、老人福祉センターの改修経費を、障がいがある方には、ねたきり身体障がい者入浴サービスを拡充し、市民の健康増進のために、人間ドック助成の拡充や、人工知能を利用した特定健康診断受診の勧奨、スポーツを通じた健康増進として、「小出義雄杯八街落花生マラソン大会」の助成費を新規計上するなど、幅広く事業に着手しています。

歳入面においても、国・県支出金や交付税措置のある市債など特定財源を上手く活用していることは、将来を見据えた予算と言えます。今後においても、「八つのまちづくり宣言」と「5つの柱からなる公約」の実現に向け、邁進していただき、住んでみたい、住んでよかったと、実感できるまちづくりが出来ることを願い、賛成するものです。

賛成

◆平成31年度 予算◆

区分	平成31年度当初予算額①	平成30年度当初予算額②	増減額①-②
一般会計	218億5千158万円	222億8千 万円	▲4億2千842万円
国民健康保険	88億 324万円	91億4千107万円	▲3億3千783万円
後期高齢者医療	6億1千940万円	5億9千993万円	1千947万円
介護保険	47億9千 76万円	45億5千288万円	2億3千788万円
下水道事業	7億5千175万円	7億8千581万円	▲3千406万円
水道事業	13億9千661万円	13億2千473万円	7千188万円

※平成31年度予算額は、平成31年3月19日に可決された補正予算を加えた額です。

委員会での審査

紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。

総務

◆八街市公共施設等整備基金の設置、管理及び処分に関する条例

問 剰余金の一部を積み立てるのか。

答 毎年度、発生する剰余金を財政調整基金に積み立てていますが、この基金についても剰余金の一部を積み立てようと

考えています。将来的には、市有地の売却などがあつた場合の収入もこの基金に積み立てる予定です。

◆八街市森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例

問 林業が活発でない本市では、後年度に活用することになるのか。

答 森林保全、森林公園整備費、児童館などの内装木質化に活用できると認識しているため、将来に活用するウエイトが多いと考えています。

文教福祉

◆一般会計補正予算

問 印旛市郡小児初期急病診療所の本市における利用状況の推移は。

答 平成29年10月から30年9月末までの間で1千97人受診割合は全体の10・81パーセントで利用者数は減少傾向です。

問 後期高齢者医療健康診査の受診率は県平均と比較してどうか。

答 平成29年度の受診率は、八街市23・72パーセントで千葉県35・56パーセントです。

◆国民健康保険特別会計予算

問 平成29年度と平成30年度の収納率の見通しは。

答 平成29年度現年分の収納率は85・86パーセントで、1月時点では66・42パーセントです。平成30年度分の1月時点では67・41パーセントとなっており約1パーセント増えている状況です。

◆介護保険特別会計予算

問 第1号被保険者の保険料の収納率は。

答 1月末時点で平成30年度は82パーセント、平成29年度は79・44パーセントで2・56パーセント増えています。

経済建設

◆下水道事業特別会計予算

問 大池第三雨水幹線・調整池整備工事の整備計画は。

答 八街駅北側の市役所周辺で冠水が頻発していたので、大池第三雨水幹線を先行整備し、枝線整備が進んできたので大池調整池が完成しないと容量が不足するため上流池の整備を再開したところです。平成32年度を目処に堀込みが完了する見込みで、最終的には平成33年度に外周道路などの整備を行い完了させる計画です。

◆水道事業会計予算

問 給水件数1万4千916戸を目標としているが、人口にすると何人ぐらいなのか。

答 普及率が約56パーセントで、行政人口から計算すると3万9千人程度です。

問 市内の新築着工件数は平成30年度で141件、平成29年度では172件ですが、給水件数はどのくらい増えているのか。

答 前年比12件増を見込んでいます。ただし、年間総排水量は節水機器などにより約18万4千m³程度が減る見込みで予算計上しています。

議員19名による 予算審査特別委員会を設置して 一般会計新年度予算を審査

一般会計新年度予算の審査は、全議員（議長を除く）を委員として、委員長に川上雄次委員、副委員長に鈴木広美委員が選出され、3月5日から4日間に渡り、慎重に審査がされました。

平成31年度当初予算（案）は、時代の変化や多種多様化する市民ニーズに的確に対応した、時代にふさわしいまちづくりを推進するため、その指針となる基本計画・実施計画に基づく施策の展開を図る予算編成となっていました。

担当部課長などからの説明を受け全議員で審査することにより、議会の機能強化、議会運営が活性化され、市民の皆さまのご意見を市政に反映できるよう努めてまいります。

平成31年3月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																	
			議長	誠和会				公明党				やちまた21		新誠会		日本共産党	会派に所属しない議員			
			木村利晴	山口孝弘	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	小川喜敬	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	小澤孝延	石井孝昭	小山栄治	丸山わき子	京増藤江	林修三
市長提出議案																				
諮 1	人権擁護委員候補者の推薦	適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮 2	人権擁護委員候補者の推薦	適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 1	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	専決処分の承認を求めること(平成30年度八街市一般会計補正予算)	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	八街市用排水路建設改良基金の設置、管理及び処分に関する条例等を廃止する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	八街市公共施設等整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 5	八街市森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	八街市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	八街市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	平成30年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	平成30年度八街市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	平成30年度八街市後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 11	平成30年度八街市介護保険特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 12	平成30年度八街市下水道事業特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 13	平成30年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 14	平成31年度八街市一般会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 15	平成31年度八街市国民健康保険特別会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 16	平成31年度八街市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 17	平成31年度八街市介護保険特別会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 18	平成31年度八街市下水道事業特別会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 19	平成31年度八街市水道事業会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 20	平成31年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議員提出議案																				
発 1	八街市落花生の普及促進に関する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○

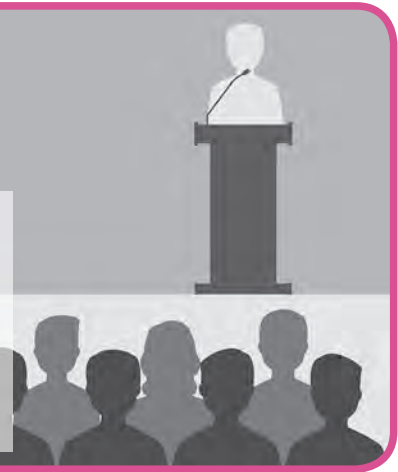
議案番号等欄 諮・諮問 議・議案 発・発議案
 ※木村利晴議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対 欠・欠席

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。

3月定例会の一般質問は、2月20日(水)、21日(木)、22日(金)の3日間に15名の議員が質問しました。

(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)



代表質問

街づくりのための シンクタンクを作れ

やちまた21 林 政男



職員研修問題

問

八街市の職員を外部研修に出して、見識と人脈を広げてほしいと願います。職員研修制度の充実についてはどのようなになっているか。また、現在の研修制度の状況と今後の研修計画は。

市長

庁内研修では新規採用職員研修や税に関する研修、外部講師による人事評価研修などを実施しています。職場外の研修では、印旛郡市広域市町村圏事務組合が主催する各階層の実務能力向上を目指す研修、千葉県自治研修センターが主催する資質向上に向けた研修、その他、専門的な知識や技能等の向上を図るための研修に参加しています。また、今年度から自主研究活動支援要綱を策定し、職員の主体的・創造的活動の促進と自己・相互啓発、意欲の高揚に効果が上がることを見込んでいます。

問

国、県の出向者の増減は。また、今後の出向計画は。

市長

千葉県に研修生を派遣しており、平成25年度からは毎年派遣しています。地方行政全般の知識を深め、県及び他市町村の状況を把握し、視野を広げるなどの能力向上や、研修終了後の業務の進め方、手法の活用など派生効果にも期待しています。

街づくり

問

八街駅北口の市有地の活用、解体後の第二庁舎建設、八街バイパス以後の道路行政、その他の長期ビジョン、2015八街市総合計画では、平成32年度から平成37年度までの実施計画を策定することになっています。八街市の今後の街づくり構想、計画を立案するためにはシンクタンクが必要では。

市長

魅力あふれる街づくりを推進し、人口減少の抑制と地域経済の活性化を図るため、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、横断的な庁内組織を設けました。さらに、まち・ひと・しごと創生本部有識者会議を設置するなど

スポーツ施設

問

各種施設のトイレの水洗化整備状況は。

教育長

水洗式トイレは中央グランド、簡易式水洗式トイレは東部グランド、榎戸サッカー場に設置しています。平成31年度に南部グランドに水洗式トイレの設置を予定しています。

問

グラウンドコンディションの管理・整備状況は。

教育長

グラウンド内の整備については、利用者が使用後に整備を行うほか、定期的に各グラウンドを利用する団体の協力を得て、グラウンド整備や美化活動を実施しています。



代表質問
**新年度予算案や指定管理者制度と
 成年後見制度利用促進基本計画**

公明党 川上 雄次



一 新年度予算編成

問 市長の3期目に向けた予算編成のビジョンや、施策の概要は。

市長 平成31年度予算編成を有効に活用するため、施策の厳選化と重点化を徹底し、歳入に見合った通年型予算を編成し、重点プロジェクトとして位置付けている事業は優先的に実施する予算編成としました。

問 市長が掲げる将来都市像実現へ、新年度予算の新規事業や重点プロジェクトは。

市長 主な新規事業として、児童に健全な遊びと健康を増進、情操を目的とする児童館の建設工事費、川上小学校及び朝陽小学校へ放課後子ども教室の開設や、環境への配慮や省エネルギーに伴う経費節減を目的とした防犯灯、八街駅北口及び自由通路の照明、けやきの森公園外灯のLED化、八街中学校屋内運動場非構造部材耐震改修等工事及び八街南中学校

屋内運動場大規模改修工事設計業務、老人福祉センター改修工事設計業務、スポーツの推進や健康増進を目的とした小出義雄杯八街落花生マラソン大会への助成を行います。重点施策としては、小・中学校全校にタブレット端末の配置及びICT活用支援を強化し、平成31年度中に小中学校全校へ空調設備の設置予定など、子どものための予算を中心とした編成となっています。

一 指定管理者制度



問 指定管理者制度は、公の施設の管理運営に民間のすぐれた技術力や経営ノウハウを幅広く活用し、コストの削減と住民サービスの向上を図ることが目的で、NPO法人や企業など、幅広い団体の参加ができるようになっています。本市の導入実績は。

指定管理者制度は、公の施設の管理運営に民間のすぐれた技術力や経営ノウハウを幅広く活用し、コストの削減と住民サービスの向上を図ることが目的で、NPO法人や企業など、幅広い団体の参加ができるようになっています。本市の導入実績は。

市長 本市の指定管理者制度の導入は、八街市障がい者就労支援事業所に導入しており、指定期間は平成24年度からの8年間です。

問 非常に少ない導入実績と
 思います。全国の市町村では
 指定管理者制度の導入が盛んで、
 検証のための指定管理者制度の
 年度総合評価も積極的に行って
 います。八街市での年度総合評
 価の導入についての考えは。

市長 指定管理者年度総合評価の手法による評価は実施していませんが、決算状況等をもとに、各種事務事業の検証で行政評価を実施し、評価結果による改善を進めています。指定管理者年度総合評価については、評価結果の数値化による客観的な判断材料や、透明性が図られることから、指定管理者の運営規定の見直しの中で検討していきます。

一 成年後見制度の推進

問 国は成年後見制度の推進、
 定着を図るため、成年後見
 制度の利用の促進に関する法律
 を平成28年4月15日に公布し、
 厚生労働省は、成年後見制度利
 用促進基本計画に基づく施策を
 全国の市町村に対して定めるよ
 うに求めています。そこで、同

基本計画への本市の取り組みは。
市長 成年後見制度利用促進基本計画は、国の最も基本的な計画として位置付けられ、市町村は、国の基本計画を勘案し、基本的な計画を定めるよう努めるものとされており、全国どの地域においても必要な人が成年後見制度を利用できるように、利用者がメリットを実感できるよう目指すこととされており、本市では、今後、先進市の取り組み状況、国の動向を注視しながら、調査・研究していきます。

問 超高齢化社会を迎えよう
 としており、その中で、認
 知症を発症する人は今後800
 万人、障害のある人の数は約9
 36万人との推計が、厚生労働
 省で発表されています。成年後
 見制度の推進にはスピード感が
 必要では。

市長 成年後見制度の必要
 性は一層高まっており後
 見人となる候補者については、家
 族のほか、弁護士、司法書士、
 社会福祉士などの専門職の不足
 も見込まれています。そこで新た
 な担い手を生み出す必要があります。
 今後、市民後見人の育成
 とあわせて、成年後見支援セン
 ターの設置についても、調査・研
 究したいと考えています。

国は成年後見制度の推進、定着を図るため、成年後見制度の利用の促進に関する法律を平成28年4月15日に公布し、厚生労働省は、成年後見制度利用促進基本計画に基づく施策を全国の市町村に対して定めるように求めています。そこで、同

代表質問

市政運営と新年度予算

誠和会 鈴木 広美



一 新年度予算

問 新年度の予算編成は。

市長

平成31年度予算では、公約全ての事業が反映されているものではありませんが、市長3期目の初年度予算編成の中では、私がお約束した街づくりのための多くの事業について予算を計上することが出来たものと考えています。今後財政状況や事業の優先度を勘案のうえ計画的に街づくりを進めて行きます。

笑顔あふれるドリーム
シティーやちまたの創世

問 「快適なまち」の具体的な内容は。

市長

榎戸駅が平成31年1月21日から共用開始となり本市の悲願であった駅の橋上化、東西自由通路の新設等により利便性は格段に向上し市民の皆様にとつて大変使いやすい駅になったと考えています。旧駅舎の撤去、西側駅前広場の整

備などが残っていますが、早期完了に向けて引き続き努力したいと考えています。八街バイパスは2020年度の開通を目標に事業を進め、既に一部工事に着手しています。暫定2車線で共用している区間を早期に4車線化できるよう努力したいと考えています。国道126号沖入口交差点整備が今年度中に完成します。佐倉インターチェンジのアクセス道路の整備は、新年度予算に千葉県が行う認可取得のため負担金を計上しました。

問 「子育て・教育」の具体的な内容は。

市長

子育て支援に係る平成31年度の主な事業ですが、児童館については、今年度土地の測量、基本設計を行い、新年度に実施設計業務、建設工事に着手し、2020年12月に共用開始できるように準備を進めます。また、朝陽小学校の余裕教室を活用し定員90人から100人に増やした新たな児童クラブを本年12月の開設を目指して準備を進めます。学校教育施設の整備について

は、八街中学校の屋内運動場の吊り天上の撤去、非構造部材の耐震改修等の工事を実施します。また、虐待や育児放棄、経済的な困難など困難を抱えた子供たちへの支援等、さまざまな問題に対処するため、新年度からスクールソーシャルワーカーの勤務を、週3回へ増やし教育相談に関する支援体制の一層の充実を図ります。

問 「健康づくり」の具体的な内容は。

市長

高齢者福祉の充実として、老人福祉センターは築40年を経過し施設全体が老朽化しており、長寿命化を図るため、大規模改修を実施することとしました。平成31年度に実施設計、翌年度に改修工事を実施できるよう準備します。また、寝たきり身体障害者（児）入浴サービスについては、希望する方からの申し出により、週1回のサービスを提供していますが、利用者及び家族から利用回数を増加してほしいとの要望が高いことから、週2回に増加し支援の充実を図ります。今後も各種施策を実施することにより、市民の健康維持に努めていきたいと考えています。

問 「安全・安心」の具体的な内容は。

市長

けやきの森公園は、

美しい自然を生かした市民の憩いの場とともに、本市防災計画において避難場所として指定していることから、今年度は国道409号からの進入路拡幅工事と防災井戸の設置工事を実施しています。新年度については、一層の防災機能の充実を図るため、LED園路灯の整備、北側道路の拡幅及び駐車場整備を計上しました。安全・安心を高めるため、警察、消防と連携しながら努力して行きます。

問 「産業の活性化」の具体的な内容は。

市長

農業振興は本市の活性化にとって大変重要な課題であると認識しています。農業後継者の減少、農業従事者の高齢化等により、優良農地の荒廃が進んでいます。耕作放棄地の解消に貢献する担い手で、農地を集積し、経営規模の拡大を図る意欲のある農家に対し、農作物の生産、出荷に必要な農業機械等の整備を支援します。また、農家からの多種多様な相談に対して、千葉県農業者総合支援センターと連携を図りながら、支援に積極的に取り組んで行きます。

※その他の質問

◆学校・教育問題

代表質問

新しい時代に相応しい
市民が主役のまちづくりへ！

新誠会 石井 孝昭



地域消防力の強化

問 八街消防署南部出張所の施設整備拡充は。

市長 佐倉市八街市酒々井町消防組合の2020年度から2022年度の実施3カ年整備計画の中で整備時期及び増改築を進めていきたい。

問 消防車両の配備計画は。

市長 毎年度1台更新しており今年度から、八街市消防団員中型自動車及び準中型自動車運転免許取得費補助を行っています。

問 消防団活動への支援策は。

市長 平成29年度から耐衝撃性手袋を全団員に支給し、安全靴については、来年度には全団員への配備が完了します。

問 中型免許、準中型自動車取得費補助制度の活用は。

総務部長 2個分団で計6名です。

問 機能別消防団員の人数の枠を拡充しては。

市長 各分団3名以内としています。今後の活動状況等を踏まえ、拡充について消防委員会及び消防団本部と協議検討したい。

農業問題

問 農業者担い手に対する広域的な支援策は。

市長 農業次世代人材投資事業補助金による支援や、農業後継者育成支援給付金を創設し支援しています。

問 農業女子に対する支援策は。

経済環境部長 女性農業者は重要な担い手であり、女性農業者で組織する団体の活動にも支援します。

問 八街市農業体験ツアーを地元旅行会社や大手の旅行企画会社等と共同企画しては。

経済環境部長 今後さまざまな機会を活用してPRします。

健康増進

問 生活習慣病予防のための特定健康診査の取り組みは。

市長 JA組合員の健診データ提供費用と人工知能(AI)を活用した健診未受診者に対する受診勧奨に係る費用を新年度予算に計上しています。

問 保険者努力支援制度の現状と課題は。

市長 評価指標は、全般的には低い得点状況であることから、今後は可能な事業から体制作りに着手していきます。

JR榎戸駅周辺整備

問 八街市副次核としてJR榎戸駅橋上化・東西自由通路完成後の商業等の周辺地域活性化策は。

建設部長 平成33年度に県が実施する予定となっている都市計画基礎調査の結果を十分活用して、本市のマスタープランについても、見直す方向で検討したいと考えています。



▲駅舎橋上化・東西自由通路が整備されたJR榎戸駅

教育問題

問 八街市におけるシチズンシップ教育の取り組みは。

教育長 本市小中学校では、道徳科における郷土愛を育む授業、生徒会役員選挙における模擬選挙、八街つ子夢議会、中学生対象の租税教室、職業体験学習、情報モラル教育、健全育成講話など、多くの教育実践がシチズンシップ教育に値するものであると考えています。今後も全国のシチズンシップ教育実践実践校の研究成果や、文部科学省、経済産業省などの教育施策を注視し、情報収集に努めます。

問 若者の政治的リテラシーや政治参加意識を育む必要がある「主権者教育」への取組は。

教育長 教育委員会として、シチズンシップ教育については、今後多角的に調査研究を進めていきたい。また、公民や道徳等を含めて、八街市を支える人材づくりの一環として、シチズンシップ教育をこれから唱えていきたい。

シチズンシップ教育とは？

市民性、すなわち市民としての必要な素養を育てる教育のこと。

代表質問

安心して暮らせる街づくりを

日本共産党 京増 藤江



市長の政治姿勢

問 新年度予算編成に当たり、市民の生活実態をどのように把握したのか。

市長 八街市民の個人所得の現状では、給与所得者の1人当たりの税額は減少傾向にあり、市民の暮らしは厳しいと認識しています。

問 10月に消費税増税が予定されているが、市及び市民生活への影響は。

市長 消費税率が10%になると、歳出予算の影響額は約6千3百万円です。歳入予算では、自動車取得税を廃止するため前年度より38.9%減の4千4百万円を計上。環境性能割交付金の新設で1千6百万円を計上。地方特例交付金は、自動車取得税の減収補てん分や幼児教育無償化に伴う臨時交付金の増額で前年度より181.8%増の9千19万円を計上。分担金及び負担金は、幼児教育無償化に伴い保育料は昨年より5千711万6千円減。国・県の支出金については約3千258

万円増額です。

税の徴収は市民生活優先に

問 市税等滞納者の徴収は、市民生活の安定化を図る方向で実施すべき。財産を差し押さえた後の市民生活の実態をどのように把握しているのか。

市長 給与や生命保険等の理由がある場合には配慮しています。また、差し押さえ後も滞納税が残っている、新たな滞納が発生している場合には納税相談など丁寧に対応しています。

問 差し押さえ後の丁寧な対応ではなく市民の暮らしが税金を納められないほど困窮した時に対応すべきと思うが。

総務部長 差し押さえ後に、滞納税が残っている方、新たな滞納が生じている方については、納税相談等の中で状況を把握します。

国保税の減免策の充実を

問 国保税の収納率は県下最低クラス。この原因は、減免施策がないからではないか。

県内21市町が低所得世帯に対し減免を実施している。本市でも国保税の減免対象に生活保護基準を目安に、恒常的低所得者を明記するよう求める。

市長 他市の状況を参考に適切に運用できるように努めます。

問 自殺予防対策、健康増進策としても低所得世帯に対する国保税減免施策の実施は有効であり早期の実施を求める。

国保年金課長 生活保護基準により減免を行って自治体の要綱等を参考に本市の対応状況を精査しています。市の国民健康保険運営協議会にも図り、なるべく早期に本市の改正案をまとめます。

問 医療費の10割全額を病院窓口で支払う資格証明書は平成30年5月末現在209世帯に交付されている。低所得世帯に対する減免施策を実施していない本市は、受診抑制につながる資格証明書を交付してはならない。交付中止を求める。

市長 病気やケガで5日以上入院した時等、特別な事情の場合は、資格証明書の交付措置を解除し短期保険証を交付しています。

問 子育て支援策として子ども均等割廃止を求める。

市長 国民健康保険税の課税は、所得割と均等割について課税することになるので一部の被保険者を課税対象から除外できません。

後期高齢者医療制度

問 保険料の軽減特例廃止による影響は。

市長 9割軽減から8割軽減への影響は、9割軽減の対象者2千39人。1人当たり4千円増。全体で835万9千9百円の増額です。平成32年度に本則の7割軽減となりますが、介護保険料軽減の拡充等の措置を講じます。

問 軽減特例の見直しで後期高齢者医療の保険料を4千円引き上げる一方、介護保険料軽減の拡充により、市の負担が増えるのではないか。

国保年金課長 介護保険料の軽減分に関する市の負担は4分の1です。

18歳までの医療費無料化

問 医療費無料化について、新年度に予算化を求める。

市長 高校生までの医療費助成事業は、平成30年10月現在、県内7市町村で実施しており、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため早期の実施に向け努力します。

個人質問

暮らしやすい八街に

公明党 角 麻子



多言語対応

問 外国人居住者には、日本語が得意な方もいる。市役所窓口での対応はどのようになっているのか。

市長 転入等の手続きの方に対しての市民課窓口対応は、英語で作成した申請書等を用い、片言の英語で話し応対している現状です。また、多言語の対応はできないが、英語が話せる職員の配置も行っています。その他の部署では、多言語の説明資料を用意し対応しています。

問 市役所や学校に多言語対応として自動通訳機を導入できないか。

市長 今後、外国籍の市民の増加が見込まれることから、ボランティアなど、市民活動の支援を行うとともに、多言語対応の自動通訳機などのIT活用は有効な手段であると考えますので先進事例等を調査・研究し、外国籍の市民も暮らしやすい街づくりを推進します。

環境問題

問 食品ロス削減の普及啓発は。

市長 広報やちまたなどを活用した市民への啓発や家庭教育学級等の見学会時に資料を配布し普及啓発に努めています。また、市内の飲食事業者にも啓発資料を配布し、食品ロス削減の啓発に努めています。

問 生ごみを自家処理できるキエーロの活用は。

市長 生ごみの減量化につながる一つの方策であると考えられますので、この技術を活用した生ごみの減量方法について、調査・研究したいと考えています。

キエーロとは？



土の力で生ごみを分解する生ごみ処理器。黒土の中にいる微生物が生ごみを分解するため、特別な菌などを購入する必要もなく、正しく使えば虫や臭いも発生しにくく土の量も増えないという特徴がある。

個人質問

風疹予防、フレイル対策、男性介護

公明党 新宅 雅子



風疹対策

問 厚生労働省は、1962年4月2日から1979年4月1日生まれの男性を対象に、2021年度末まで原則無料でワクチン接種を行うことを決定したが、本市として年齢外の若い男性に無料でワクチン接種を行えないか。

市長 対象年齢外となる男性へは、現在千葉県で、妊娠を希望する女性のパートナー等に無料で行っています。本市においても、ワクチン接種費用の一部を助成する、独自の制度を開始しています。

問 居住地の医療機関で、夜間休日でもワクチン接種が受けられないか。

市長 国の方針により、夜間休日診療を実施している医療機関に抗体検査やワクチン接種の協力を依頼しています。

フレイル予防

問 本市としてフレイル予防は、どのように行っているのか。

市長

フレイルとは、加齢とともに心身の活力低下の状態で、健康と要介護の中間の段階を言います。フレイルが起こる原因としては、運動機能、口腔機能の低下などによる身体的要因、認知機能の低下や、うつ症状が要因と考えられる精神・心理的要因です。また、外出する機会が減少するなど、社会との接点が行われることが要因と考えられる社会的要因が重なり合い、引き起こされるといわれています。本市では、介護予防教室と、介護度重度化防止推進員を派遣して、出張介護予防教室を開催しています。

男性介護

問 男性同士での情報交換の場、愚痴をこぼし合える場を設定してはどうか。

市長 妻や親の介護を担う男性も増加しています。今後は、男性を対象にした介護教室の開催について、近隣市町村の動向を見ながら調査・研究したいと考えています。

個人質問

正しい選挙、選挙公営制度

桜田 秀雄



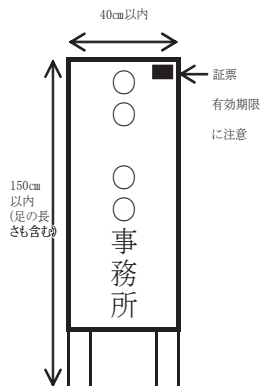
意外と知らない公職選挙法

問 各種選挙を控え街中にはポスターや看板が乱立しています。公職選挙法ではどのようになっているのか。

選挙管理委員会事務局長

て立

板は、縦150センチ、横40センチ(足を含む)で選挙管理委員会から交付された標章が張られていけば合法です。

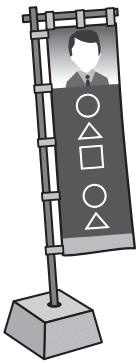


問 名前の入ったのぼり旗は大丈夫なのか。

選挙管理委員会事務局長

写真

名前の入ったのぼり旗は場合により、公職選挙法に抵触するおそれがあります。



選挙公営制度

問 過去の選挙で選挙ポスター作成に52万5千円かかったとして公費の上限額を請求した候補者が過半数でした。その後の選挙ではどのようになっているのか。

選挙管理委員会事務局長

国政選

挙に準じて上限額を定めています。また、立候補説明会で、経費削減と地元業者育成のため地元企業で作成していただければ幸いです。

選挙ポスター作成経費公費の推移 (参考)

候補者	平成19年	平成23年	平成27年
A政党候補	387,273円	256,500円	192,050円
B政党候補	335,670円	303,773円	208,750円
C無所属候補	387,273円	379,925円	379,925円
市長	平成26年11月選挙 171,342円		
公費制度	公営掲示板167カ所167枚 上限額387,273円まで税金で作成		

個人質問

市民の安全を守る

地域防災計画を

日本共産党 丸山 わき子



地域防災計画

問 地域防災計画の修正では、県と同様に震源地を県北西部、震度6弱と設定しているが、国の中央防災会議は市町村ごとの最大震度を示しており、八街市は6強となっている。

国は、「今後、地震、津波の想定は、あらゆる可能性を考慮した最大クラスを検討していくべきである」としており、八街市直下を震源地とするよう見直しを求めている。

市長

県調査との整合も考慮した計画で修正作業を行っている。今後も、国や県の地震に対する被害想定調査の動向及び震災対策関連の法改正等に注視し、地域防災計画の見直しを検討します。

問

被害推計は、震度6弱で家の全壊230棟、重傷者30人、死亡者0人であるが、6強では、全壊2千900棟、死者200人になり、全壊では約13倍という被害の差が出てくる。市民に6強の被害、防災対策を

きちんと示すのが八街市の計画ではないか。県の計画に合わせ、被害の少ない方向でよしとするあり方では、市民の命や安全を守るができない。防災行政に緩みを生じさせると思うが。

総務部長

6強での被害は、

大きく変わってくると思います。防災対策については、この計画の中でも、十分できると考えています。

減災対策

問

住宅の耐震化率を平成32年度までに95%に引き上げるとしているが、そのためには約1千戸の耐震化が必要である。しかし、なかなか耐震化は進まないというのが実態である。その対策として、住宅リフォーム助成制度の中に安価で対応できる耐震ベッド、地震シエルトターも補助対象にしていくことを求める。

建設部長

助成について検討したいと思います。

個人質問

消防団を中核とした
地域防災力の充実強化

誠和会 山口 孝弘



消防団の加入促進

問 現時点行われている加入促進に向けた取り組みは。

市長 市ホームページでの啓発、産業まつりや成人式において募集案内を行っています。各分団はもろろんのこと、区、自治会、自主防災組織等々と協力し、地域ぐるみで団員の確保をしたいと考えています。

問 事業者へ協力を求め加入促進し、事業者に独自の優遇制度を設けては。

市長 八街市消防団協力事業所認定制度を創設しました。事業者の理解が得られるよう努力します。支援策は実施していませんが、既に実施している市町村等を調査し、前向きに検討します。

問 総務省消防庁が実施する「女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業」の補助金を活用し入団促進に関する費用を確保しては。

総務部長 消防庁、千葉県等にある媒体を活用し検討します。

消防団の処遇改善

問 消防団活動の実態に応じた適正なものにするべき。団員報酬と出動手当の現状は。

市長 一般団員の報酬は、年額2万5千円で安価な報酬額となっています。また、出動手当は、県内でも安価な支給額となっており出動手当については、前向きに検討します。

問 出動手当をいつまでに検討し、改善を図るのか。

総務部長 佐倉市や酒々井町は1回1千5百円支給しており、かなりの差があるので早急に検討します。



出典：消防庁ホームページ

- ◆ その他の質問
- ◆ 消防団の現状
- ◆ 危機管理体制と設備の強化

個人質問

充実した施設整備を！

誠和会 山田 雅士



放置自転車

問 放置自転車の状況は。

市長 今年度約120台回収し、持主に引き取られた数は12台です。

問 放置自転車の管理は。

市長 条例に基づき3カ月間保管後、社会福祉協議会でリサイクルされています。

問 放置自転車寄贈で途上国を支援できないか。

市長 今後調査研究したいと思います。

施設整備計画

問 郷土資料館の今後は。

教育長 平成29年度に床・外壁の一部改修工事、トイレ洋式化工事を行いました。平成31年度に中央公民館、図書館、郷土資料館の今後のあり方について基本構想策定業務を終える予定で、この構想に基づき整備計画をしていきます。

問 山口県萩市では明倫学舎



▲郷土資料館の展示スペースの様子

跡地を利用した幕末ミュージアム、レストラン、お土産店等が一体となった施設がありましたが、八街市でも計画していたらきたいがどうか。

総務部長 そういう施設活用は大変有意義で、今後調査研究したい。

問 児童館の内容は。

市民部長 遊戯室は明るく高い天井で防音効果のある内装、図書コーナーは事務室から見えるよう配置する計画です。

個人質問

安全・安心な街づくり！

誠和会 小川 喜敬



防犯ボックスの必要性

問 犯罪件数の推移と今後の維持管理は。

市長

平成29年度から運用を開始し、活動地域内における空き巣、乗物盗、ひったくり等の犯罪の発生件数を比較すると平成28年末に157件あった件数が、平成29年末には、約11パーセント減の140件、平成30年末には、約26パーセント減の103件と年々減少して推移し、身近な存在で住民の安心感と治安向上に大きく寄与している。この体制を維持して運用を継続したいと考えています。

防犯カメラの運用

問 設置台数の増設と録画の保存状況は。

市長

平成25年度から身近な街頭犯罪の抑止、防犯の早期解決のため警察への情報提供を目的に、現在7台の街頭防犯カメラを運用し、施設管理を目的に八街駅自由通路に12台、自転車駐車場に29台、榎戸

駅自由通路に9台、市内公園に6台を設置しています。さらに、来年度に榎戸駅周辺に1台を設置予定しています。防犯カメラが記録した映像については、八街市個人情報保護条例と八街市防犯カメラの設置及び運用に関する条例に基づき、適切な運用に努めています。

けやきの森公園の整備

問 安全性を考えた樹木の維持・管理と今後の整備計画は。

市長

多くの樹木が老齢化、大径化が進行し、周辺公園利用者の安全安心を確保するため、職員の目視による点検管理業務を委託し、樹木の剪定、枯れ枝の撤去を実施しています。整備計画については、今年度中に指定緊急避難場所としての防災井戸の設置を行い、北側道路の整備、公園駐車場の整備、園内の照明をLEDへの改修を予算計上し来年度実施予定です。今後も市民に愛される癒しの公園となるよう努めます。

個人質問

八街市の情報発信拡充を！

新誠会 小高 良則



スマホを活用し市民の声を

問 先進自治体ではSNSを活用し市内情報収集をしています。災害時の状況を画像で市に情報提供が行われています。本市でも活用を求めます。

市長

導入について検討している段階ではないが、今後の課題として研究します。

市長

フェイスブック等の活用により市情報発信を求めます。ルール作りを行い、早期にSNSが開始できるように準備を進めたい。

八街市営業部門開設

問 企業誘致、TVロケ、移住定住等促進のため新部門の開設を求めます。

市長

現在様々な施策を行っています。提案は、現時点では難しい状況です。

災害対策

市長

感震ブレイカーの設置啓発、補助金創設を求めます。八街市総合防災訓練参加者に広く周知した

いと考えています。補助金については調査研究します。

感震ブレイカーとは？
地震発生時に設定以上の揺れを感じたときに、ブレイカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。電気火災を防止する有効な手段です。

子供たちに生きる力を

問 八街市の学力の状況は。

教育長

全国学習状況調査結果では千葉県が平均的で本市は5ポイント低い状況です。学力向上を意識した取り組みを各学校で行っており、さらに、市教育センターの独立に向けた準備を進めます。

市長

学習補助員の状況は。また、増員を求めます。

教育長

県施策の「学習サポーター」の7名と「教職たまごプロジェクト」の学生を受け入れています。さらに、保護者等の学習ボランティアの協力をお願いしています。今後も学習補助員の配置について千葉県教育委員会に要望します。

個人質問

健康増進や

市民のいこいを求めて

林 修三



健康な生活めざして

「健康安全都市宣言」をしており、さらに、八街市健康増進プランが作成されました。食の分野にポイントをあてた市民運動ができないか。

市民部長

望ましい食習慣など、市民の皆さんに取り組んで頂きたい事柄について、広報誌やホームページを活用して啓発を行い、食生活の改善、健康の保持、増進に努めていきたい。

渋滞のない道路めざして

国道409号について、現状でどんな計画か。

建設部長

八街バイパスの早期全面開通、八街十字路の交差点改良の推進や主要交差点の渋滞解消を行うことにより、国道409号の利便性の向上が図られると考えています。

いこいのための図書館

ライブラリーカフェなど画期的な試みを行っています。具体的な内容は、

教育長

子ども向けの「夏休み子ども科学講座」「ジュニア司書養成講座」一般向けの「ライブラリーカフェ」「図書館ビジネスサロン」「図書館で学ぶNPOのいろは」などを行い大変好評でした。



演奏家やカフェの協力を得て行ったライブラリーカフェの様子

子どもたちに虐待のない生活を

あつてはならない虐待。発見した場合の窓口は、

教育長

全家庭に虐待が疑われる場合の対応についての文書を配布しています。学校が虐待を発見した場合、速やかに担任、養護教諭などの職員と管理職が情報共有し教育委員会へ情報が入る体制になっており窓口として対応します。

※その他の質問
◆教育センターについて

個人質問

食の安全・安心と

フードツーリズムの可能性

やちまた21

小澤 孝延



食の安全・安心

2018年6月に改正食品衛生法案が可決され、世界的に導入が進められている食品衛生管理システムのHACCPの制度化が決定しました。本市の落花生、ニンジン、シヨウガ等の加工・調理・販売を進めるうえで、食品の安全担保は不可欠です。地域企業への導入の考えは、

市長

飲食店を含む全ての食品事業者に対してHACCPに沿った衛生管理を行わなければならないこととなりました。市内事業者へのHACCP制度化への周知について、国・県の動向を注視したいと考えています。

教育長

学校給食センターにHACCPの導入は、

教育長

学校給食法に基づき定められた学校給食衛生管理基準や大量調理施設衛生管理マニュアルにより、安全・安心な学校給食の提供に努めています。現在の学校給食セン

ターの衛生管理はHACCPの基準を概ね満たしていますが、制度化の時期や内容を注視し、適切な衛生管理に努めたいと考えています。

HACCPとは？ (ハサップ)

原材料の入荷から製品の出荷までの全工程で、食中毒菌汚染や異物混入の危険要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法と。

地域ならではの食や食文化を楽しむことを目的とした、フードツーリズムへの考えは、

市長

「食」における観光客の誘致は、観光資源の少ない本市にとって大変有意義な手段であると認識しており、訪日外国人観光客をはじめ八街ならではのおもてなしを体験していただけるよう努めていきます。

※その他の質問
◆人財育成（成人式のあり方）

防災訓練にご参加いただきありがとうございました！

平成 31 年 2 月 24 日 (日) に八街市立交進小学校で「平成 30 年度 八街市総合防災訓練」が実施され、交進小学校区住民など 629 名の方に参加いただきました。

訓練は、避難訓練として午前 7 時 50 分の災害発生の防災行政無線放送を合図に、交進小学校区の皆様が避難場所の交進小学校へ避難し、受付で避難者カードを提出しました。

会場では、校庭での初期消火訓練・煙体験訓練・地震体験訓練並びに被災者救出訓練、体育館での心肺蘇生訓練及び応急救護訓練を経験し、午前 11 時には市内全域を対象に、その時居る場所で地震から身を守るための「3つの安全行動(1. まず低く 2. 頭を守り 3. 動かない)」を 1 分間行う「シェイクアウト訓練」を実施しました。なお、シェイクアウト訓練には 7,728 名の方が事前参加登録をされました。

また、展示ブースでは、防災関係機関・団体が様々な防災啓発を実施しました。

今後も市民の防災意識の高揚を図るため、継続的に小学校区ごとに防災訓練を実施していきます。

〔記事 防災課長 湯浅 孝史〕



▲初期消火訓練の様子



▲被災者救出訓練の様子



▲シェイクアウト訓練の様子

次回 6 月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31 本会議 定例会開会	6/1
2	3	4	5 本会議 一般質問	6 本会議 一般質問	7 本会議 一般質問	8
9	10	11 本会議 議案質疑	12	13 委員会 総務	14 委員会 文教福祉	15
16	17 委員会 経済建設	18	19	20	21 本会議 定例会閉会	22

会議開会予定時刻 ※本会議・委員会…午前 10 時

※予告なく変更になる場合があります。

※ : パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。

編 集 後 記

今回の議会だよりから 2 色刷りになったのを、みなさん気付かれませんか？

当委員会では、「読みたくなる議会だより」になるよう紙面向上に努めております。また、開かれた議会を目指し 3 月定例会より本会議のインターネット中継を開始しました。パソコン、スマートフォン等で、ライブ中継のほか録画配信でも本会議の様子をごらんいただけます。議場で繰り広げられる私たちの活発な議論を、ぜひインターネット配信でご覧ください。

(副委員長 角麻子)